３月になりました。「旅立ちの３月」です。

令和３年３月１日（月）　篠原校長

早いですね。もう３月になりました。「一月(いちげつ)往(い)ぬる、二月(にげつ)逃(に)げる、三月(さんげつ)去(さ)る」と言われます。新年が明けて正月の１月から３月まで、いろいろな行事が多くあわただしく日々が過ぎてしまうことを表している文章だそうです。３月と言えば、年度の締めくくり、そして、旅立ちの月です。本日は、お隣の福岡高等聴覚特別支援学校の卒業証書授与式でした。Zoom配信をしていましたので、数人の先生方と視聴していました。本校の卒業生が３年経って立派に卒業証書を受け取っている姿に、感慨深い先生方も多いようでした。

本校の卒業証書授与式は、来週の９日（火）が幼稚部、１２日（金）が小・中学部です。人生の節目の大事な旅立ちの儀式のために、練習と準備を進めています。

以前、本校の卒業生（故人）からの時計と楽器の寄贈の話題を掲載しましたが、先日、子ども達がみんなで作成した「お礼のメッセージ」を寄贈者方に贈りました。「贈り物をありがとうございます。大事に使います」という感謝の心のやり取りは気持ちの良いものですね。

本校の卒業生から、幼稚部に時計を寄贈していただきました。